

平成29年4月11日

各中学校長様

平成29年度 利根郡中体連春季柔道大会要項

利根郡中体連柔道部長：本多 和恵

利根郡柔道部委員長：下田 勝己

1. 主催 利根郡中学校体育連盟
2. 期 日 平成29年4月23日（日）
午前8時00分集合（会場準備・受付・計量・諸会議）
午前9時10分開会式（団体戦終了後個人戦を行う）
3. 会 場 沼田公園内沼小記念体育館
4. 役 員 下田 勝己（月夜野中学校） 富沢 誠司（新治中学校）
下飯 英樹（昭和中学校） 藤井 常夫（水上中学校）
5. 審 判
（1）競技規則国際柔道連盟試合審判規定および「少年大会申し合せ事項」による。
6. 参加資格
（1）利根郡中学校体育連盟に加盟した学校に在籍し当該学校長の参加許可を得た生徒であること。
（2）参加資格の特例：学校教育法 83 条の学校に在籍し、群馬県中学校体育連盟が参加を認めた生徒であること。
7. 監督・引率参加生徒の監督・引率は、出場校の校長・教員とする。
8. 外部コーチ
（1）当該学校の学校長が認めた外部コーチがいる場合は、ベンチに入ることができる。（1名）
（2）規程を遵守し、規則違反、不適切な言動があったときは、不適格者として資格を取り消すこともある。
9. 選 手
男子団体戦
（1）1チームは監督1名、コーチ1名（コーチとは外部コーチ及び副顧問）、選手5名、補員2名とする。
（2）編成は体重が最も重いものを大将とし、以下順次体重順におこなう。選手が5名に満たない場合にも同様におこない間に欠員をおいてはならない。
（3）補員の充当により抜けた選手は、以後の今大会の団体戦には再び出場出来ない。
（4）リーグ戦を行い、順位を決定する。
（5）上位1校を県大会出場校とする。
女子団体戦
（1）1チームは監督1名、コーチ1名、選手3名、補員1名とする。
（2）編成は男子と同様とする。
（3）補員の充当は男子と同様とする。
（4）リーグ戦を行い、順位を決定する。
（5）上位1校を県大会出場校とする。（28年度県新人戦において、新治中学校が学校シードとなったため新治中学校を除く上位1校も出場できることになりました）
男女個人戦
（1）男子階級は、50 kg（50 kg以下）、55 kg（50 kg超 55 kg以下）、60 kg（55 kg超 60 kg以下）、66 kg（60 kg超 66 kg以下）、73 kg（66 kg超 73 kg以下）、81 kg（73 kg超 81 kg以下）、90 kg（81 kg超 90 kg以下）、90 kg超の8階級とする。各校、各階級、人数制限は設けない。
（2）女子階級は、40kg（40kg以下）、44kg（40kg超 44kg以下）、48 kg（44 kg超 48 kg以下）、52 kg（48 kg超 52kg以下）、57 kg（52 kg超 57 kg以下）、63 kg（57 kg超 63 kg以下）、70 kg（63 kg超 70 kg以下）、70 kg超の8階級とする。各校、各階級、人数制限は設けない。
（3）県ランキング戦で各階級ベスト4に入った選手は推薦選手として郡大会の結果に関係なく県大会に出場する権利が与えられる。なお、その階級からは推薦選手を除く上位1名に県大会に出場する権利が与えられる。

10. 試合方法（本大会は旧ルールで実施いたします）

団体戦

- (1) 参加チーム総当たりによるリーグ戦を行う。
- (2) 優勢勝ちの判定基準は「有効」または「指導」。差が2段階以上あったときとし、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。「指導」差が2段階以上あった場合、「指導」の少ない選手を勝ちとする際の名称を「僅差」勝ちとする。
- (3) リーグ戦におけるチーム間の勝敗は、次の順により決定する。
 - (ア) 勝ち数による。
 - (イ) (ア)において同等の場合は、「一本による勝ち」の数による。
 - (ウ) (イ)において同等の場合は、「技ありによる勝ち」の数による。
 - (エ) (ウ)において同等の場合は、「有効による勝ち」の数による。
 - (オ) (エ)において同等の場合は、引き分けとする。
- (4) リーグ戦の勝ちチームは、次の順によって決定をする。
 - (ア) チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
 - (イ) (ア)において同率の場合は、勝ち数による。
 - (ウ) (イ)において同等の場合は、「一本による勝ち」の数による。
 - (エ) (ウ)において同等の場合は、「技ありによる勝ち」の数による。
 - (オ) (エ)において同等の場合は、「有効による勝ち」の数による。
 - (カ) (オ)において同等の場合は、代表戦により決定する。
- (5) トーナメント戦におけるチーム間の勝敗は、次の順によって決定する。
 - (ア) 勝ち数による。
 - (イ) (ア)において同等の場合は、「一本による勝ち」の数による。
 - (ウ) (イ)において同等の場合は、「技ありによる勝ち」の数による。
 - (エ) (ウ)において同等の場合は、「有効による勝ち」の数による。
 - (オ) (エ)において同等の場合は、代表戦により決定する。

個人戦

- (1) 各階級別にトーナメント戦を行う。
- (2) 優勢勝ちの判定基準は「有効」または「指導1」以上とする。

11. 顧問会議 平成29年4月21日(金) 17:30から月夜野中学校で開催

12. 参加申し込み 顧問会議にて行う。
参加申込書を作成上、4月21日(金)に持参してください。
ランキング戦ベスト4の選手はスーパーシードとします。
13. 表彰 (1) 団体戦 1位から3位までの3校に賞状を授与する。
(2) 個人戦 体重別に1位から3位までの4名に賞状を授与する。
14. その他
 - (1) 個人戦は男女共に計量を行う。計量の服装は、男子 上ー裸、下ー下穿き、女子 上ーTシャツ、下ー袴で行う。袴を脱いでもよい。個人戦で体重の合わない者は出場できない。ただし、下着の分、男子は100g、女子は300gオーバーまで出場可能。
 - (2) 団体戦、個人戦の組み合わせは顧問会議でくじ引きにより決定する。
 - (3) 団体戦オーダー表は試合当日に所定の様式で提出する。
 - (4) 柔道着の大きさ、ほつれ、ゼッケンの縫い方(郡大会はゼッケンなし可)、頭髮、爪、計量時の動き等の指導と確認を各校で行ってくる。

	先	次	中	副	大	
	選手名	選手名	選手名	選手名	選手名	学校名
						補欠

- ・模造紙を4分の1の大きに切って1枚として下さい。
- ・学校名の下に補員名を必ず書いて下さい。

(5) 脳震盪対応について、選手及び指導者は下の①～④を遵守すること。

- ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお至急、専門医〔脳神経外科〕の精査を受けること。
- ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- ④当該選手の指導者は、大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

13. 連絡先 〒379-1313 みなかみ町月夜野80番地
みなかみ町立月夜野中学校
下田 勝己
TEL 0278-62-1605
FAX 0278-62-1615